

(青森県) 五所川原市広報

市政ニュース

(毎月 5、15、25日発行) 第127号 一部2円
発行所 五所川原市役所 印刷所 陸奥印刷株式会社

五所川原の草創 ③

津軽考古学会
会長 秋元省三

津軽藩では、五所川原地方を開墾すれば少なくとも4,500石の増収となるとみていたのである。

けれども、これを個人にやらせたのでは今までの経過からしても到底できつこないから、藩の力でやらなければならぬと決心したのである。そこでこの地方に移住して開墾する者には

- ① 家を建てる材料は無料で給与する。
- ② 3年間食う飯米を給与する。
- ③ 農具もただでくれる。
- ④ 5年なり10年なり年貢をとらない。

等々の優遇方法で移民を募集して奨励した。

藩では、須藤惣左衛門、岡文左衛門に計画をたてさせ、竹森弥太夫、原田勘太夫の監督で鳴海勘兵衛が派立頭となつて、藩の直営工事として寛文5年(今から299年前)五所川原新田開拓に着手した。

しかし、これほどの好条件で着手したにもかかわらず農民がなかなか集まつてこなかつたのである。

そこで人の力ばかりでは到底できない、かくなる上は人の力以上のもの、即ち神様のご援助にすがらなければいけないといふので、寛文10年に円満館(今の田川)に八幡宮に勧請して、五所川原新田開拓成就の祈願をした。

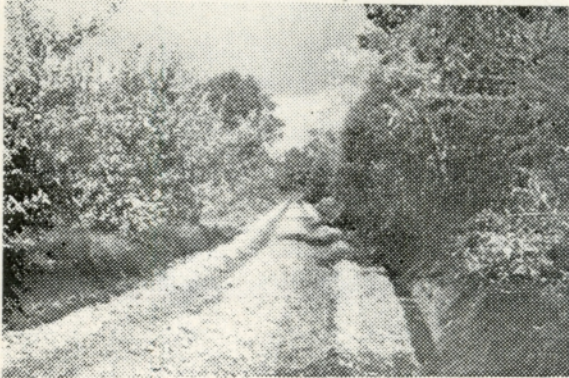
明日を築く

近代化農業

高野地区 原子地区

五所川原市の東南端に位置する高野、原子地区は、昭和三十八年度でそれぞれスプレッド・スプレヤー二台ずつ導入しております。

スピード・スプレヤーについては、この欄でたびたび紹介したとおり、導入までの経緯やその効果は他の地区と大同小異です。



(写真) 上は改良前の原子地区の農道
下は改良された原子地区の農道

作業の協同化が進むにつれて機械が要求され、できればまだまだ導入したい希望であるようです。

大型の農業機械が十分な活動をするためには、なんといつてもその基盤をなす農道の改良が絶対に必要とされます。

農薬を背中に背負つて運んだり、リヤカーで収穫物運んだ時代はもう過ぎてすべて、これ等は機械が分担する時代です。

そこで、本年度は農道の改良事業として、高野地区で延長一、〇〇〇メートル、事業費二二六万円、原子地区で延長一、四七四メートル、事業費三一三万八千円で、すでに工事に着手し、原子地区では九分通り完了しております。

機械の走行には 巾員四米道が必要

農道で巾員四メートルと言えば、もつたないようにも思うが、なかなかそうではない。あの大きなスピードスプレヤーや、農家の家用車を心配なく走らせるためには、最少限これだ

けは必要だと原子地区のM氏は、自分達の造つた農道でおろしているダンブカーの傍に立ちながら『これからの農道は、やはりこれ位のものでなければいけない。こんな立派な道路ができて、しかも七割補助という恩典に浴して、関係者一同は非常に語つていた。

時代の要求とも言えるが農業構造改善事業も、このような納得の上で進められることは、まことに結構なことです。

お年玉つき 年賀はがき

ことしのお年玉つき年賀はがきは、例年より若干早められて、十一月十二日から全国いつせいに売りだされます。

売りだし枚数は、昨年より一億二千万枚増えて十億六千枚となっております。寄附金つき五円はがきから得られる寄附金は、社会福祉事業団体、風水害、震災等非常災害による被災の救助にあたる地方公共団体ガン、結核、小児マヒ等の研究、治療を行なう団体および原子爆弾の被爆者の治療援助を行なう団体に贈ら

緑にかこまれた快適な

文化的住宅団地

九三二戸を建設

五所川原市の総合的な土地利用と、良好な居住環境を有する住宅の集団的建設を図り、年々増加する住宅需要に際するため、青森県住宅協会(会長 青森県知事竹内俊吉)を事業主体として松島地区に住宅団地の造成を進めております。
この計画の概要はつぎのとおりです。

立地条件

- ①位 置：五所川原市大字吹畑、石岡および漆川(駅から徒歩で十五分)
- ②教 育：昭和四十二年頃に、団地内に十二学級編成の小学校を建設する予定です。それまでの間、

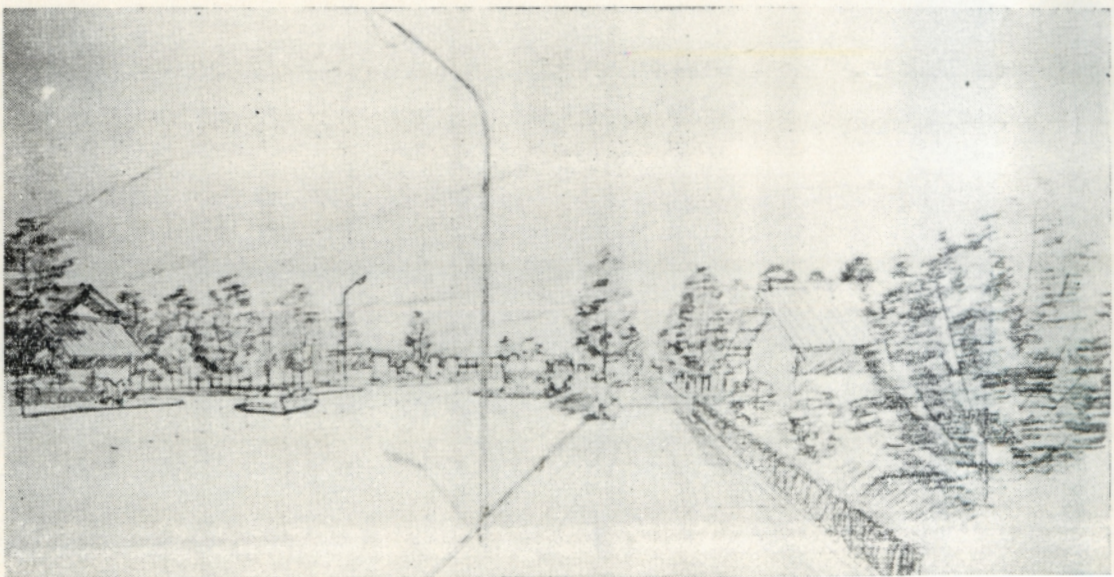
設 備

- ③生 活：造成事業終了後団地中心部に購売施設、公衆浴場など日常必要な施設を作ります。
また、街区毎に、補助店舗を設ける予定です。
現在、団地周辺部に商店があります。
- ④衛 生：総合病院へ徒歩で十五分くらい。

- ①道 路：団地内幹線道路は、十六米、十二米、十米、九米を新設し、いづれもアスファルト舗装をします。その他は、六米五米道路を各道路を各宅地毎にとりつけます。
- ②排 水：道路沿いに側溝を設け、雨水排水をします。また、水洗便所使用のための下水道施設を設けます。
- ③給 水：水道本管を敷地前面道路に埋設します。
- ④電 気：団地内に幹線を引き、街灯を新設します

その他の施設

- ①公 園：団地中心部に中央公園を、その他の地域に児童遊園地を設け、ブランコ、すべり台、鉄棒その他の遊具を備えつけます。中央公園には、運動施設を設けます。
- ②幼稚園：団地内に二カ所予定しております。
- ③終末処理場：下水を処理するため、団地北側に終



末処理場を設け、汚水を完全処理することになっております。

- ④防風林：北西の風を防ぐため、団地北西部と、中央部に防風林を設けます

工事期間(宅地造成工事)

昭和三十九年十月から昭和四十年八月まで

建設予定戸数

- 市営住宅 一七〇戸
- 県営住宅 五〇戸
- 分譲住宅(土地つき) 一〇〇戸
- 一〇〇戸
- 産業労働者住宅 一〇〇戸
- 宅地分譲(宅地だけ分譲し

住宅は、自力建設) 五二二戸
合 計 九三二戸

宅地分譲募集

①宅地債券関連土地募集要項は、つぎの頁に記載のとおり

②一般土地分譲募集宅地債券関連土地の予約終了しだい募集をはじめます。

日時については、あらためて市政ニュースを通じて発表します。
なお、くわしいことは、市役所市民課にお問い合わせください。

松島団地 造成工事はじまる

松島団地の

宅地債券積立者の募集

住宅金融公庫では、青森県住宅協会とタイアップし十一月十二日から十一月十七日まで、松島団地の宅地債券積立者を、つぎの要項により募集いたします

宅地債券制度のあらまし

宅地債券制度とは、最近の宅地入手難をいくらかでも緩和し、宅地の欲しい方に比較的容易に、しかも有利に宅地が手に入るようにするため作られた制度で、公庫としては、まず土地の造成資金の融資先である事業主体、つまり、都道府県市、住宅協会、公社等の事業主体が造成している宅地の中から、適当な土地を選定して、これを宅地債券関連土地といたします。

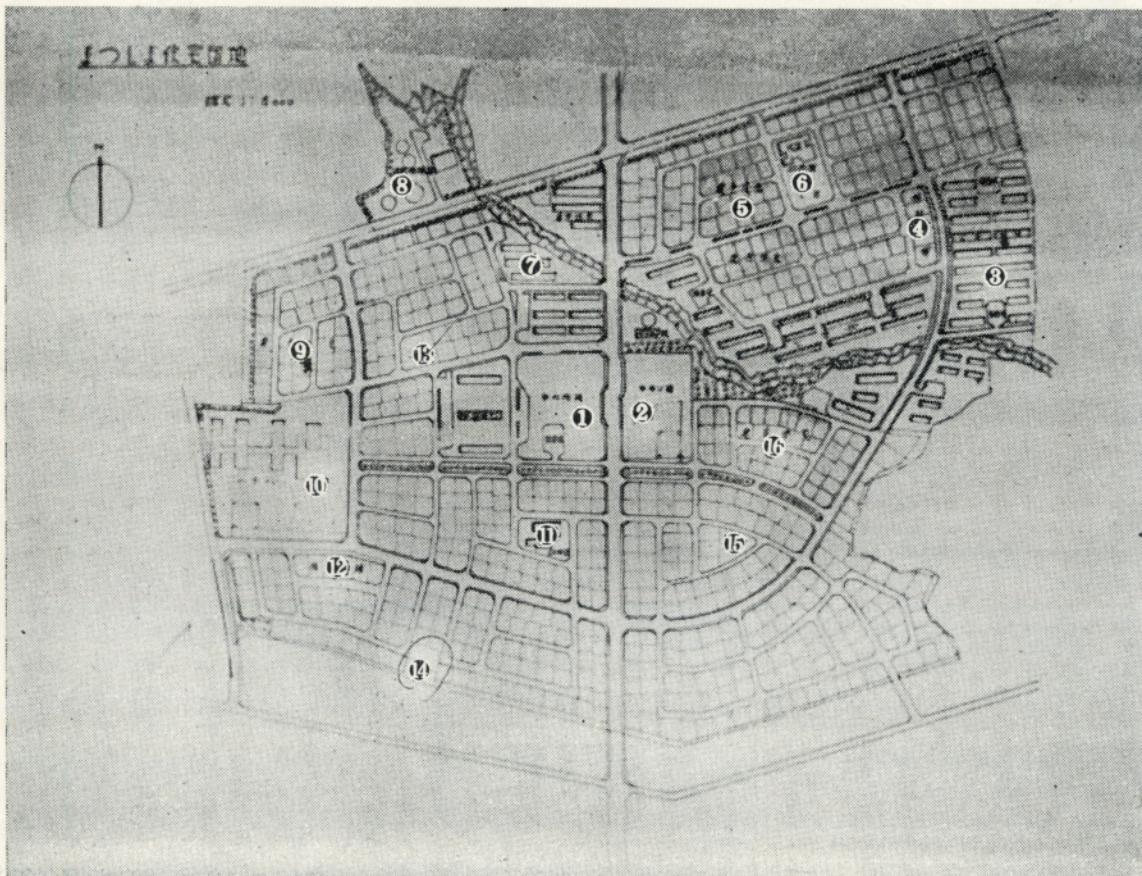
土地がきまりましたら、宅地を造成している間に、これを譲り受けるための宅地債券積立者を募集決定しその積立者に数回にわけて債券を割当て、宅地譲渡代金の半額程度を積み立てていただきます。

積立てを満了した方は、債券関連土地を一般の人より優先して譲り受ける資格を獲得し、この積立てた債券を宅地譲り受けのとき提出すれば、宅地譲り受け代金の一部に充当することができますことになっていきます

△写真真△

松島団地基本計画図

- ① 中心施設（購売、公共施設）
- ② 中央公園
- ③ 公営住宅
- ④ 補助店舗
- ⑤ 分譲住宅
- ⑥ 幼稚園
- ⑦ 産業労働者住宅
- ⑧ 汚水処理場
- ⑨ 小学校
- ⑩ 児童遊園地



また、宅地債券により土地を入手した方で、公庫の個人住宅建設資金（土地資金を含む）の借入れを希望する方は、審査のうえ貸付を受けられることになっております。

募集要項

団地名：松島団地

所在地：五所川原市吹畑石岡、漆川

交 通：五所川原より徒歩で約十五分

五所川原駅よりバスで約五分

一区画：約二四八平方メートル（約七五坪）で七〇万円前後の見込み

募集数：七五人

積立数および額：二回、約二八万円（三十九年十二月、四十年三月に、それぞれ約一四万円）

申込資格：日本国籍を有する者（個人）で自ら居住する住宅の建設のために

宅地を必要とする者

譲渡の時期：四十年九月頃から四十一年二月頃まで

事業主体：青森県住宅協会

受 付：青森銀行五所川原支店（五所川原市本町四一、電二一六一）

申込書頒布および問い合わせ場所：青森銀行五所川原支店、五所川原市役所市民課（県住宅協会支部）

五所川原市旭町五三、電二一一一

優良児に隆博ちゃんら

ベビーコンクール地区の結果

九月下旬から十月上旬にかけて、五所川原保健所では同所管内の昭和三十九年度秋季青森県ベビーコンクールをおこないましたが、さる十月十三日、参加児五百十九人のなかから優良児十二人、準優良児三十六人を決めました。

五所川原市からは九十五人が参加しましたが、関係分はつぎのとおりです。

なお、青森県一をきめる県大会は、きたる十一月二日に青森市でおこなわれることになっております。

△優良児▽

男子（九月生れ）下平井町 小田桐治さんの隆博ちゃん
女子（九月生れ）川端町田 沢清さんの有美子ちゃん
（十月生れ）中平井町逆瀬 川清己さんの博子ちゃん

総合文化祭

11月1日から

五所川原中央公民館、五所川原市文化振興会議主催の第四回五所川原市総合文化祭は、十一月一日から市民文化会館、中央公民館を会場におこなわれます。

◇第一会場

（市民文化会館ホール）
宝生会、ピアノ、コーラス
琴、バレエ発表会、津軽民謡…三日

◇第一会場

（市民文化会館ロビー）
写真展、生花展…一〜三日
◇第一会場
（市民文化会館別館和室）
俳句会：一日、お茶の会：三日、短歌会：八日、川柳会：十五日

◇第二会場

（中央公民館）
菊花展、盆栽展、魚拓展、
オリオンピク写真展

△準優良児▽

男子（九月生れ）広田一戸 淳一さんの保伸ちゃん（十一月生れ）布屋町成田澄夫さんの憲昭ちゃん（十二月生れ）稲実山田教広さんの正興ちゃん、川山秋田英次さんの英明ちゃん（一月生れ）毘沙門北川鹿造さんの浩司ちゃん
女子（十一月生れ）下平井町西村幸雄さんの明子ちゃん（十二月生れ）中泉小内清智さんの和子ちゃん（一月生れ）飯詰桑原孝蔵さんの貴美栄ちゃん（二月生れ）田町今正則さんの美加子ちゃん。

市税完納強調期間

今年も市税に協力を

今年もあとふた月…なにかと気がそがしい秋です。

『税金』という『とられる』と思いがちですが、それこそ思いがいでです。

税金はとるものでもなく、とられるものでもなく、私たち住民が日常、生活して行くために必要な共同社会の利益のための共益費用なのです。市では、一時、納税者からその費用をお預かりし、市民の福祉向上のための社会資本、行政サービスとして還元して行くのです。市税の納付については、みなさんのご協力により、よ

ホームドック

バランスの良い食事を

西北中央病院薬局
薬剤士 田 沢 せ つ

最近、バランスのよい栄養三色運動として、肉類一、穀物三、野菜二の割合で食事をとるのがよいとされております。

ところで、人間の歯は白歯が十六枚、犬歯四枚、小臼歯四枚、門歯八枚、合計三十二枚、白歯小臼歯あわせて二十枚、これは全体の八分の五にあたり穀物をかむためのもの、犬歯は全体の八分の一にあたり肉類をかみきるためのもの、門歯は、全体

の八分の二にあたり野菜用の庖丁のようなものでこれらの割合は食物をとるようになってきているのだそうです。

この割合が三色運動とほぼ等しい比であることは、自然が人間にこのようにしなさいと教えているかのようです。

健康を気づかうとき、もう一度食事を見なおして、それから医師への相談、薬の使用を考えるべきでしょう。

い成績をあげており、納税率は、つねに県下八市の上位にあります。

市では、今年も十月十五日から十二月三十一日まで

を『市税完納強調期間』として、市役所内に市税完納推進本部を設けて、みなさんが税金を納めやすいようにし、お預りすから、ご協力をお願いすると共に、『市税完納強調期間』として、つぎのことをお願いします。

- ① 納期限の過ぎた税は、なるべく早目に納めてください。
- ② 納期限のこない税は、

なお、市税の納期はつぎのとおりです。

- 十月三十一日納期限 市県民税第三期
 - 十一月三十日納期限 保険税第三期、固定資産税第三期
 - 十二月二十八日納期限 市県民税第四期、保険税第四期、固定資産税第四期
- 今年も、昨年度におとらない成績を得ることができれば、市の将来も明るい希望を持つことができます。

